陳	情	受番	理号	152	受 理 年月日	令和6年7月10日	付 託 委員会	総務
件	名	母(■■■) 7	が中国で不法に逮捕され	ている件に	関する陳情

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。

母()が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情

陳情の趣旨:

- 1,人道的な立場から、不当な扱いを受けている母の境遇にご関心をお持ちいただき、 一刻も早く救出すべく、駐日中国大使館 (03-3403-3388)、在中国日本大使館 (+86 10 8531 9800) 及び日本の外務省 (03-3580-3311) に働きかけてください。
- 2、国に「 さんの早期救出を求める意見書」を提出してください。

陳情の理由:

私は と申します。10 年前留学のため中国宝鶏市から来日しました。今は東京都に 住みメディアに勤務しています。中国で逮捕拘留されている母・ の救援にご協力賜り たく、お願い申し上げます。

母、 は 61 歳で、宝鶏市に住んでいます。2024 年 4 月 11 日に、母が友達の家にいた際、法輪功(気功)を実践していることを理由に現地の警察に押し入られ、強制連行され、現在宝鶏市第二留置場(電話:86-917-3572694)に拘束されています。

元々体が弱い母は 34 歳(私は5歳)にして心室性期外収縮と診断されました。多くの医 学専門家に診てもらいましたが、改善しませんでした。1998 年に、父の同僚に法輪功を紹 介されたのをきっかけに母は法輪功を始めました。幸運なことに母は奇跡的に快復しただけ でなく、その後二十数年に渡り、一度も病院に行くことなく、健康を維持してきました。

しかし、1999 年 7月20日、当時の国家主席、江沢民は法輪功の高まる人気に強い嫉妬心を抱き法輪功への残忍な迫害を開始しました。中国国内で拷問などの迫害により死亡した法輪功学習者は、身元が確認できた人数だけでも 5000人以上に達しており、実際の人数は統計することすらできないと言われています。また、生きた法輪功学習者の臓器摘出から、移植用としての売買まで一貫して行う殺人産業を全国的に形成し、地球上にかつてない邪悪を造り出しました。

中国共産党政府の血に染まった手によって、健康体となった母から臓器が収奪される可能 性があり、一日でも長く拘留されれば、その分拷問に遭うリスクも高くなるのです。

私は母と一緒に法輪功を実践していたため、もし日本から中国に帰れば、飛行機から降りた途端に逮捕される恐れがあります。そのため、この 10 年間、親族が亡くなった時も中国に帰ることができませんでした。母の不法逮捕によって、悲しみと不安と無力感に苛まれている私に、どうかお力をお貸しくださいますよう、切にお願い申し上げます。